

2021年度本決算説明

2022年2月9日

株式会社 クラレ

2021年度実績

	2021年度実績	2020年度実績	増減
売上高	6,294億円	5,418億円	876億円(16.2%)
営業利益	723億円	443億円	279億円(63.0%)
経常利益	688億円	397億円	290億円(73.0%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	373億円	26億円	347億円(—)
参考			
円/ドル	110	107	
円/ユーロ	130	122	
国産ナフサ価格 (千円/kl)	48	34	

2021年度 主要施策の進捗

1. 前中期経営計画『PROUD 2020』で決定した設備投資の確実な推進
→ イソプレン タイ拠点、水溶性ポバールフィルム ポーランド生産拠点、カルゴン・カーボンの能力増強など主要プロジェクトを着実に推進。
2. 環境ソリューション事業（活性炭ビジネス）の拡大
→ 組織統合後の一体運営の深化。
環境規制への対応力を活かし、拡大する需要に応え着実に収益を向上。
3. <エバル>の生産能力増強
→ 次期中期経営計画期間の早期に決定。
4. 全社的なデジタル戦略の推進
→ 推進してきたDXに関する取り組みを一層加速するために、2022年1月にグローバルデジタルトランスフォーメーション(GDX)推進室を新設。
5. イノベーション創出への取り組み
→ マーケティンググループにおいて、事業部を横断した顧客視点でのビジネス創出への取り組みを推進。
この取り組みを強化し、グローバルかつ全社的なイノベーション創出のために、2022年1月からイノベーションネットワーキングセンターを新設。

セグメント別 売上高・営業利益

[億円]

2021年度実績

2020年度実績

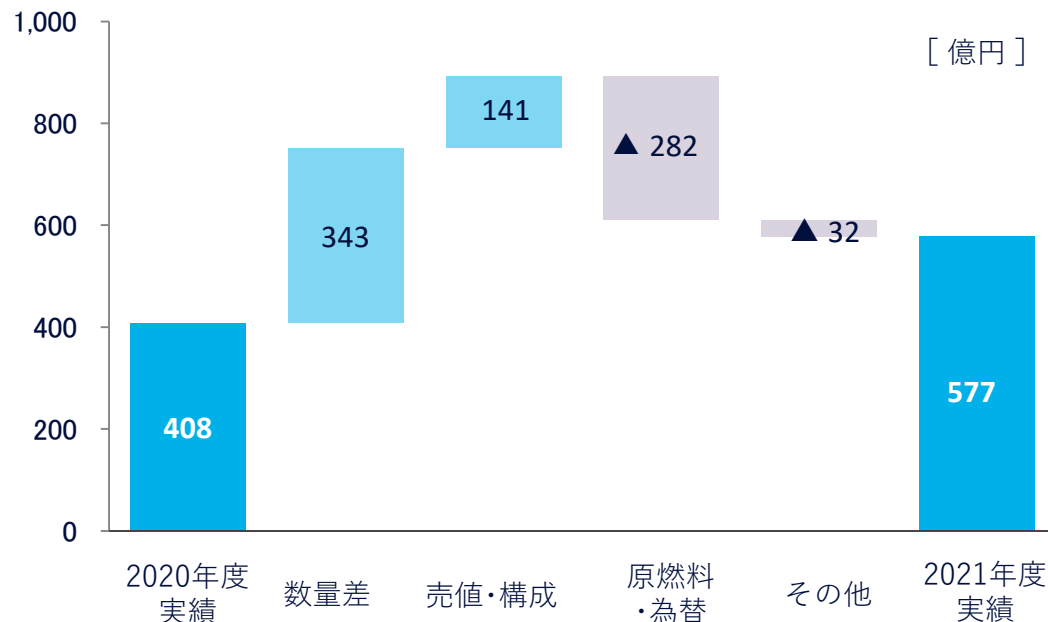
増減

	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ビニルアセテート	3,047	577	2,571	408	476	169
イソブレン	619	57	504	38	116	19
機能材料	1,391	82	1,250	30	141	52
繊維	611	53	544	22	67	31
トレーディング	1,440	49	1,244	36	196	12
その他	476	9	417	2	59	7
調整額	▲1,291	▲104	▲1,112	▲92	▲178	▲12
合計	6,294	723	5,418	443	876	279

ビニルアセテートセグメントの概要

[億円]

	2020年度 実績	2021年度 実績	増減	<参考> 2021年度 修正予想
売上高	2,571	3,047	476	2,990
営業利益	408	577	169	555



ポバール樹脂

原燃料高の影響を受けたが、世界的に需要回復が進み、幅広い用途で販売量が増加。

光学用 ポバールフィルム

前年後半から続く旺盛な液晶パネル需要を背景に好調に推移。

水溶性 ポバールフィルム

洗濯用及び食洗器用個包装洗剤向けの販売が順調に拡大。

PVBフィルム

第3四半期以降は半導体不足による自動車減産の影響を受けたが、前年同期比で販売量が増加。

<エバール>

ガソリンタンク用途の需要回復や食品用途の好調な需要継続により、前年同期比で販売量が増加したものの、年初から続く原燃料高と、第3四半期以降は自動車減産の影響を受けた。

主な増減要因

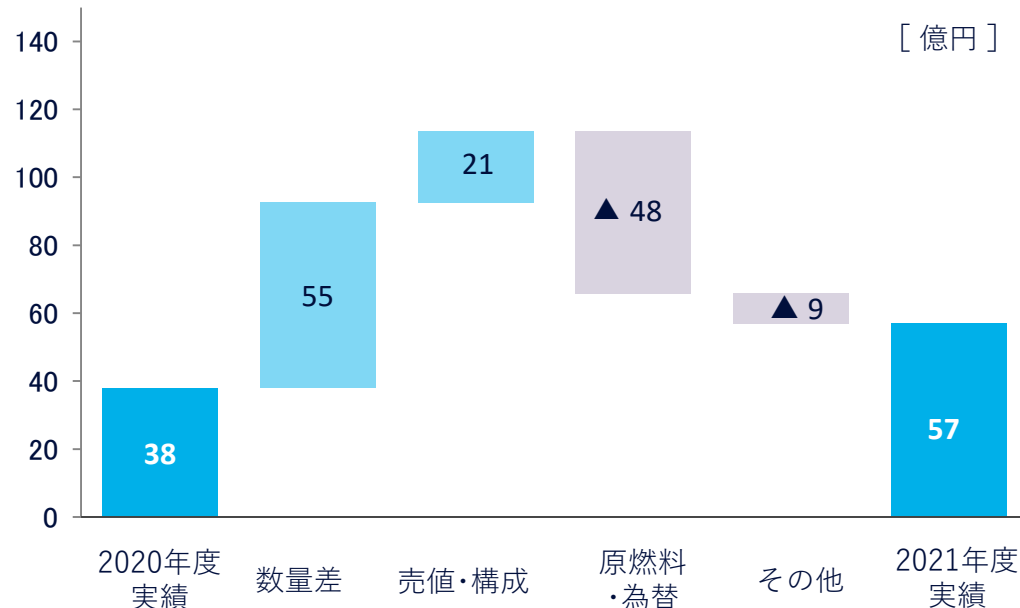
原燃料の高騰、物流費の上昇を、販売増及び価格交渉の進展による増益でカバー。

イソプレンセグメントの概要

[億円]

	2020年度 実績	2021年度 実績	増減	<参考> 2021年度 修正予想
売上高	504	619	116	620
営業利益	38	57	19	70

ファインケミカル、 エラストマー	需要の回復により販売量が増加。
<ジェネスタ>	原燃料・物流費上昇の影響を受けたものの、旺盛な需要を背景に、電気・電子デバイス向け、自動車向けともに販売が好調に推移。



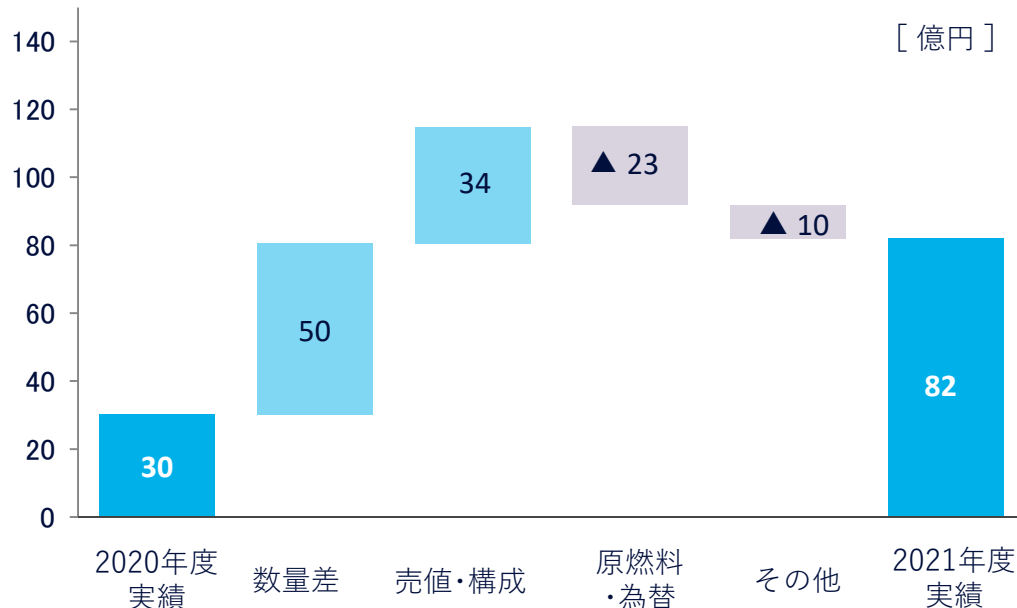
主な増減要因	原燃料の高騰、物流費の上昇を、販売増及び価格交渉の進展による増益でカバー。
--------	---------------------------------------

機能材料セグメントの概要

[億円]

	2020年度 実績	2021年度 実績	増減	<参考> 2021年度 修正予想
売上高	1,250	1,391	141	1,350
営業利益	30	82	52	75

メタクリル	好市況に加え、飛沫飛散防止用仕切板やディスプレイ向けなどの販売が堅調に推移。
メディカル	欧米を中心に歯科材料の新製品に対する需要が旺盛で、販売が拡大。
環境ソリューション	欧米の水処理用途を中心に需要が増え、活性炭の販売は堅調に推移。



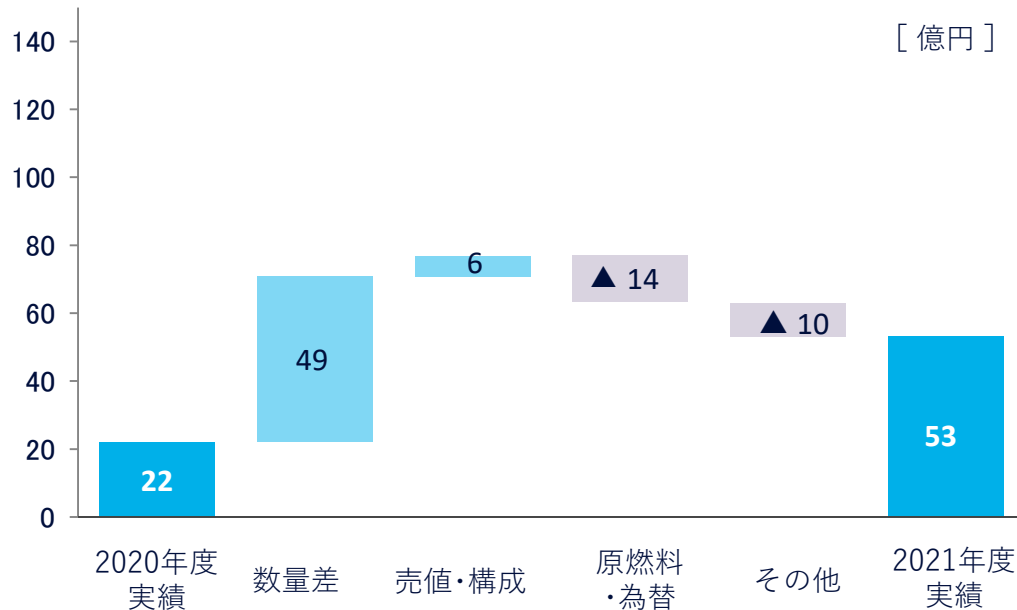
主な増減要因	原燃料の高騰、物流費の上昇を、販売増、価格交渉の進展及び好市況による増益でカバー。
--------	---

繊維セグメントの概要

[億円]

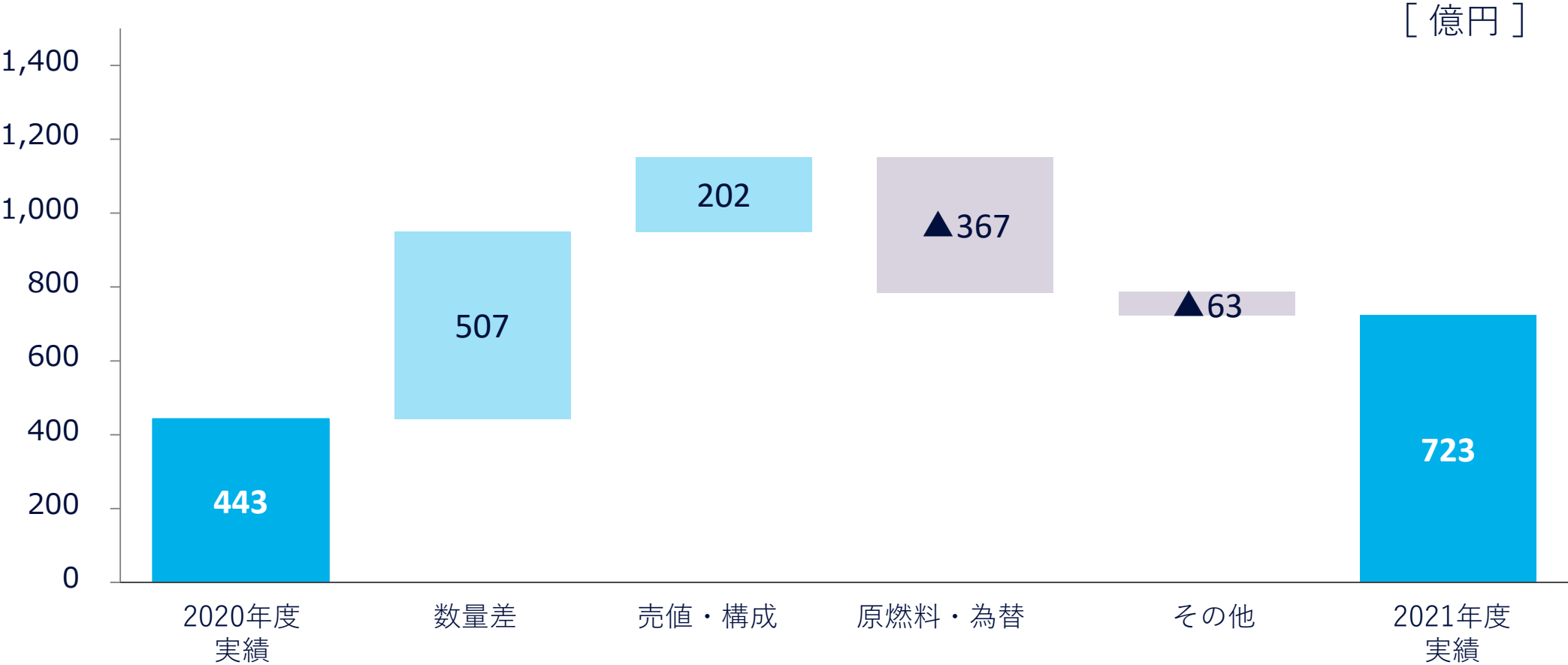
	2020年度 実績	2021年度 実績	増減	<参考> 2021年度 修正予想
売上高	544	611	67	620
営業利益	22	53	31	50

<クラリーノ>	シューズ用途を中心に販売が堅調に推移。
繊維資材	ビニロン、<ベクトラン>ともに需要が拡大し、販売量が増加。
生活資材	<クラフレックス>で外食産業の需要が低調。



主な増減要因	原燃料の高騰、物流費の上昇を、販売増及び価格交渉の進展による増益でカバー。
--------	---------------------------------------

2021年度営業利益増減分析



	2020年度実績	2021年度実績
国産ナフサ／kl	34千円	48千円
ドル（平均）	107円	110円
ユーロ（平均）	122円	130円

2021年度キャッシュフロー及び主要指標

[億円]

	2021年度	2020年度	増減
営業CF	782	799	▲17
投資CF*	▲714	▲833	118
フリーCF*	68	▲34	101
設備投資 (受入ベース)	659	767	▲108
減価償却費 (のれん償却費込み)	590	625	▲35
研究開発費	208	206	2

*投資CF、フリーCF：運用資金、M&A関連を除く

貸借対照表

[億円]

	2021年12月末	2020年12月末	増減
流動資産	4,702	4,612	90
固定資産	6,208	5,904	305
資産合計	10,910	10,516	394
負債合計	5,114	5,361	▲247
純資産合計	5,796	5,155	641
負債・純資産合計	10,910	10,516	394
自己資本比率	51.3%	47.4%	3.9%

< 参考 > 期末日為替レート

	21.12末	20.12末
円/ドル	115	104
円/ユーロ	131	127

2022年度 業績予想及び主要指標

[億円]

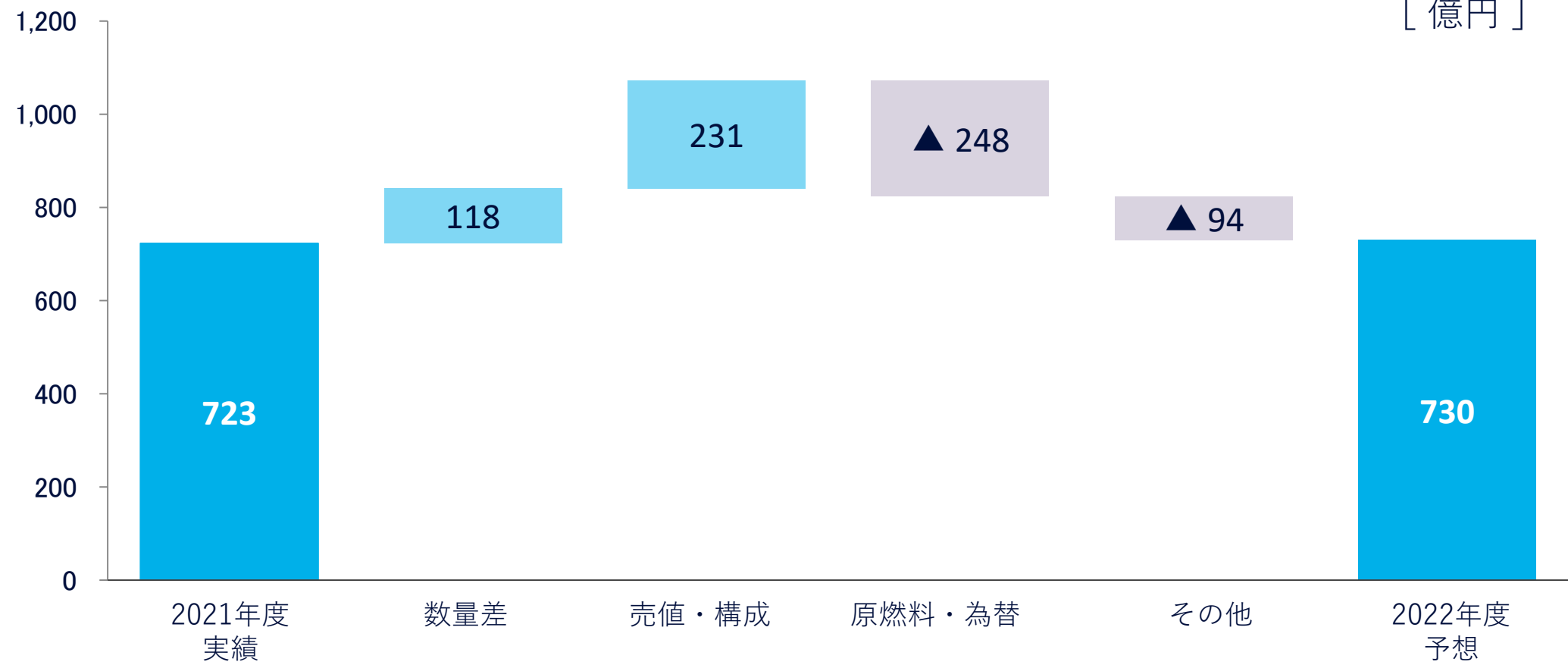
	2022年度 予想	2021年度 実績	増減
売上高	6,500	6,294	206
営業利益	730	723	7
経常利益	690	688	2
当期純利益	430	373	57
設備投資(決定ベース)	800	419	381
設備投資(受入ベース)	830	659	170
減価償却費(のれん償却費込)	580	590	▲10
研究開発費	220	208	12

< 参考 >

円/ドル	110	110
円/ユーロ	130	130
国産ナフサ価格 (千円/kl)	58	48

2022年度通期営業利益増減分析

[億円]



	2021年度実績	2022年度前提
国産ナフサ／kl	48千円	58千円
ドル（平均）	110円	110円
ユーロ（平均）	130円	130円

セグメント別 売上高・営業利益比較

[億円]

2022年度予想
(「収益認識に関する会計基準」適用後)

2021年度実績
(セグメント変更等遡及修正後)

増減

	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ビニルアセテート	3,200	620	3,047	583	153	37
インフレン	650	65	619	61	31	4
機能材料	1,450	90	1,424	87	26	3
繊維	600	30	611	56	▲ 11	▲ 26
トレーディング	580	50	1,440	48	▲ 860	2
その他	440	10	443	12	▲ 3	▲ 2
調整額	▲420	▲135	▲1,291	▲124	871	▲ 11
合計	6,500	730	6,294	723	206	7

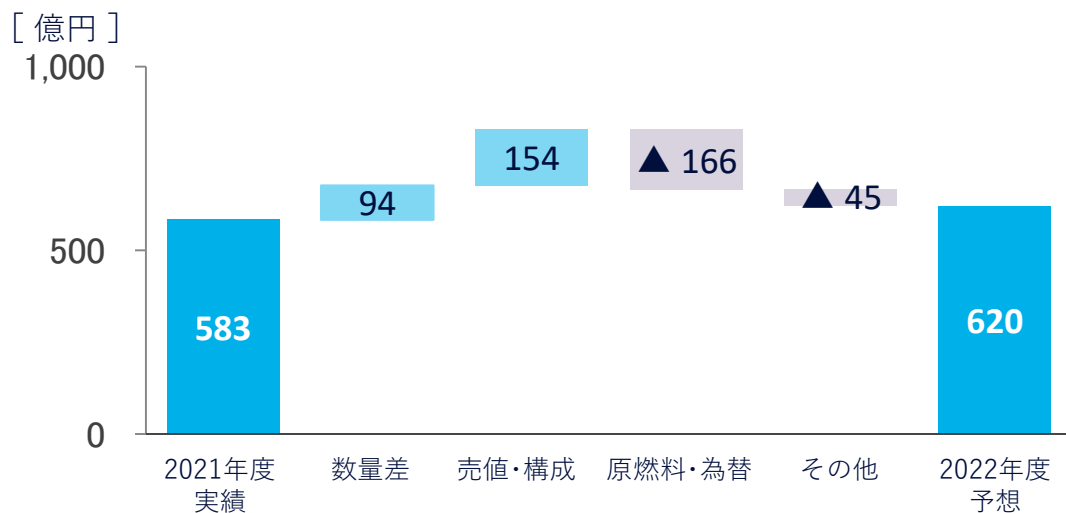
※ 2022年度より、以下の会計基準の適用、セグメント区分の変更などがあります。

- ・「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等の適用。(2022年度のみ適用)
- ・一部の内部取引利益の消去について、各セグメント及び全社への配分方法の変更。(2021年度、2022年度とも変更)
- ・アクア事業のセグメント区分を「その他」から「機能材料」に変更。(2021年度、2022年度とも変更)

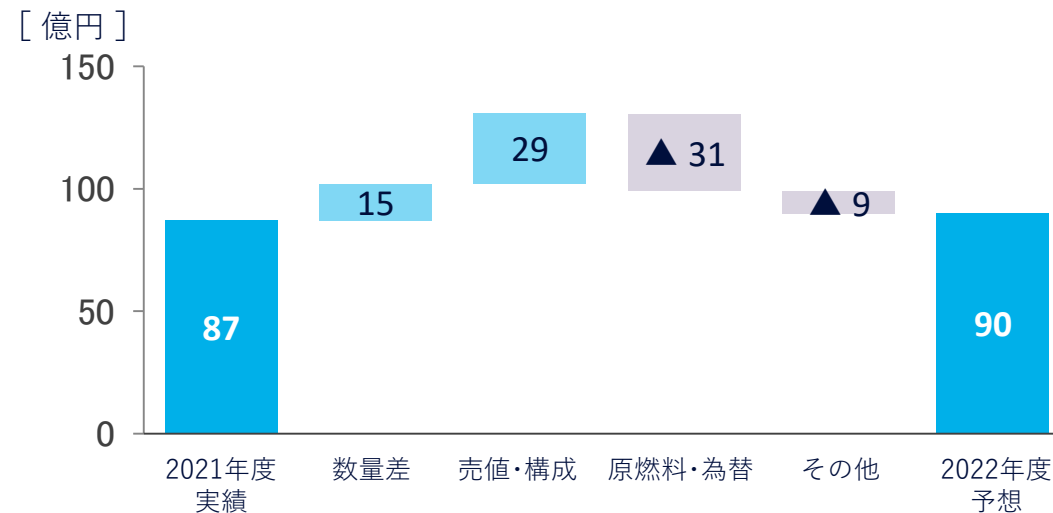
トレーディングセグメント及び調整額の2022年度売上高が2021年度に比べ大きく変動していますが、これは主に、トレーディングセグメントにおける代理人取引の売上高の計上額について、「収益認識に関する会計基準」等の適用により、取引総額から純額へと変更することによるものです。

セグメント別 営業利益増減分析

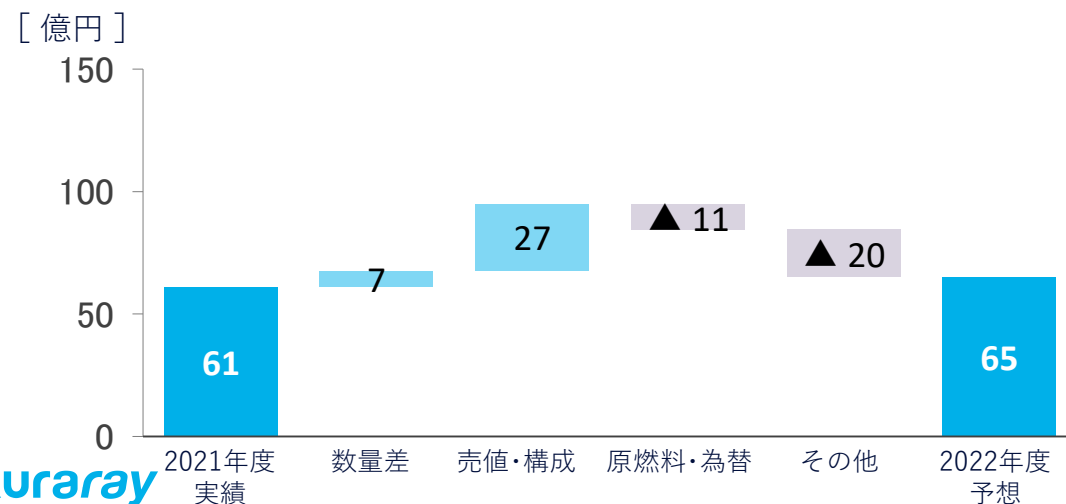
ビニルアセテートセグメント



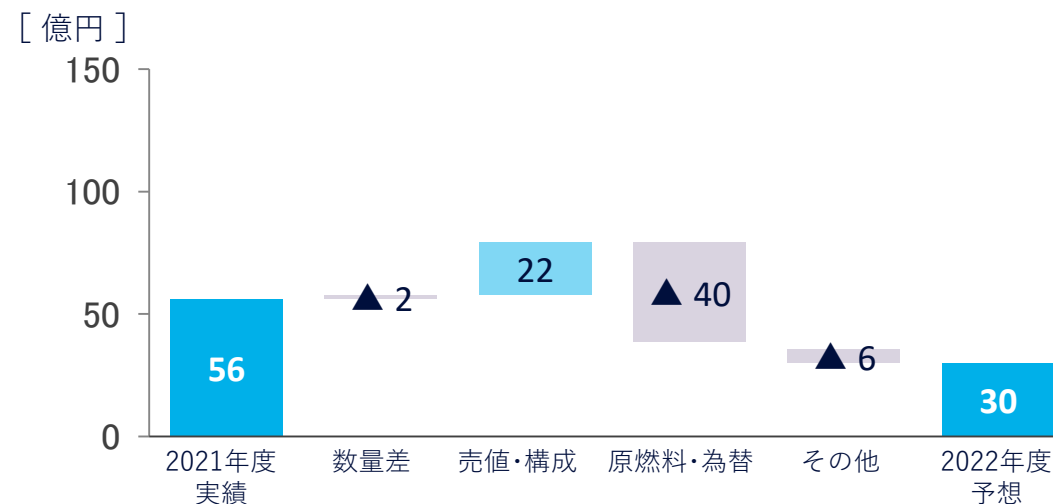
機能材料セグメント



イソプレンセグメント



繊維セグメント



株主還元について

■ 21年度期末配当金(予定)

期末配当金：20円/株（期初予定：20円/株）
※年間配当金予想：40円/株予定（中間：20円、期末：20円）

■ 22年度年間配当金(予定)

42円/株（中間：21円/株、期末：21円/株）

■ 自己株式の取得

買付期間 2022年2月10日～2022年6月30日
上限金額 100億円、上限株数 1,100万株

【参考】 2022年度業績予想

[億円]

	2022年度予想			2021年度実績			増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	3,200	3,300	6,500	3,023	3,271	6,294	177	29	206
営業利益	330	400	730	304	419	723	26	▲19	7
経常利益	310	380	690	285	403	688	25	▲23	2
親会社株主に 帰属する当期純利益	200	230	430	117	256	373	83	▲26	57

【参考】セグメント別 売上高予想

[億円]

	2022年度予想 (「収益認識に関する会計基準」適用後)			2021年度実績 (セグメント変更等遡及修正後)			増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
ビニルアセテート	1,560	1,640	3,200	1,484	1,563	3,047	76	77	153
イソブレン	320	330	650	305	315	619	15	15	31
機能材料	720	730	1,450	661	762	1,424	59	▲32	26
繊維	290	310	600	299	312	611	▲9	▲2	▲11
トレーディング	280	300	580	691	749	1,440	▲411	▲449	▲860
その他	220	220	440	204	240	443	16	▲20	▲3
調整額	▲190	▲230	▲420	▲621	▲670	▲1,291	431	440	871
合計	3,200	3,300	6,500	3,023	3,271	6,294	177	29	206

※ 2022年度より、以下の会計基準の適用、セグメント区分の変更などがあります。

- ・「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等の適用。（2022年度のみ適用）
- ・一部の内部取引利益の消去について、各セグメント及び全社への配分方法の変更。（2021年度、2022年度とも変更）
- ・アクア事業のセグメント区分を「その他」から「機能材料」に変更。（2021年度、2022年度とも変更）

トレーディングセグメント及び調整額の2022年度売上高が2021年度に比べ大きく変動していますが、これは主に、トレーディングセグメントにおける代理人取引の売上高の計上額について、「収益認識に関する会計基準」等の適用により、取引総額から純額へと変更することによるものです。

【参考】セグメント別 営業利益予想 (新セグメント)

[億円]

2022年度予想

(「収益認識に関する会計基準」適用後)

2021年度実績

(セグメント変更等遡及修正後)

増減

	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
ビニルアセテート	285	335	620	252	331	583	33	4	37
イソプレン	25	40	65	33	28	61	▲8	12	4
機能材料	40	50	90	29	57	87	11	▲7	3
繊維	15	15	30	22	34	56	▲7	▲19	▲26
トレーディング	24	26	50	23	25	48	1	1	2
その他	5	5	10	3	9	12	2	▲4	▲2
調整額	▲64	▲71	▲135	▲58	▲66	▲124	▲6	▲5	▲11
合計	330	400	730	304	419	723	26	▲19	7

※ 2022年度より、以下の会計基準の適用、セグメント区分の変更などがあります。

- ・「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等の適用。(2022年度のみ適用)
- ・一部の内部取引利益の消去について、各セグメント及び全社への配分方法の変更。(2021年度、2022年度とも変更)
- ・アクア事業のセグメント区分を「その他」から「機能材料」に変更。(2021年度、2022年度とも変更)

【参考】セグメント別 四半期売上高推移

[億円]

	2020年度					2021年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
ビニルアセテート	639	579	649	704	2,571	722	763	764	798	3,047
イソブレン	132	116	114	142	504	149	156	150	165	619
機能材料	308	284	315	343	1,250	303	344	350	394	1,391
繊維	145	138	118	144	544	137	162	149	163	611
トレーディング	298	303	293	351	1,244	330	362	362	387	1,440
その他	117	105	99	97	417	103	115	120	138	476
調整額	▲268	▲273	▲271	▲300	▲1,112	▲299	▲322	▲327	▲343	▲1,291
合計	1,369	1,251	1,318	1,480	5,418	1,444	1,579	1,569	1,702	6,294

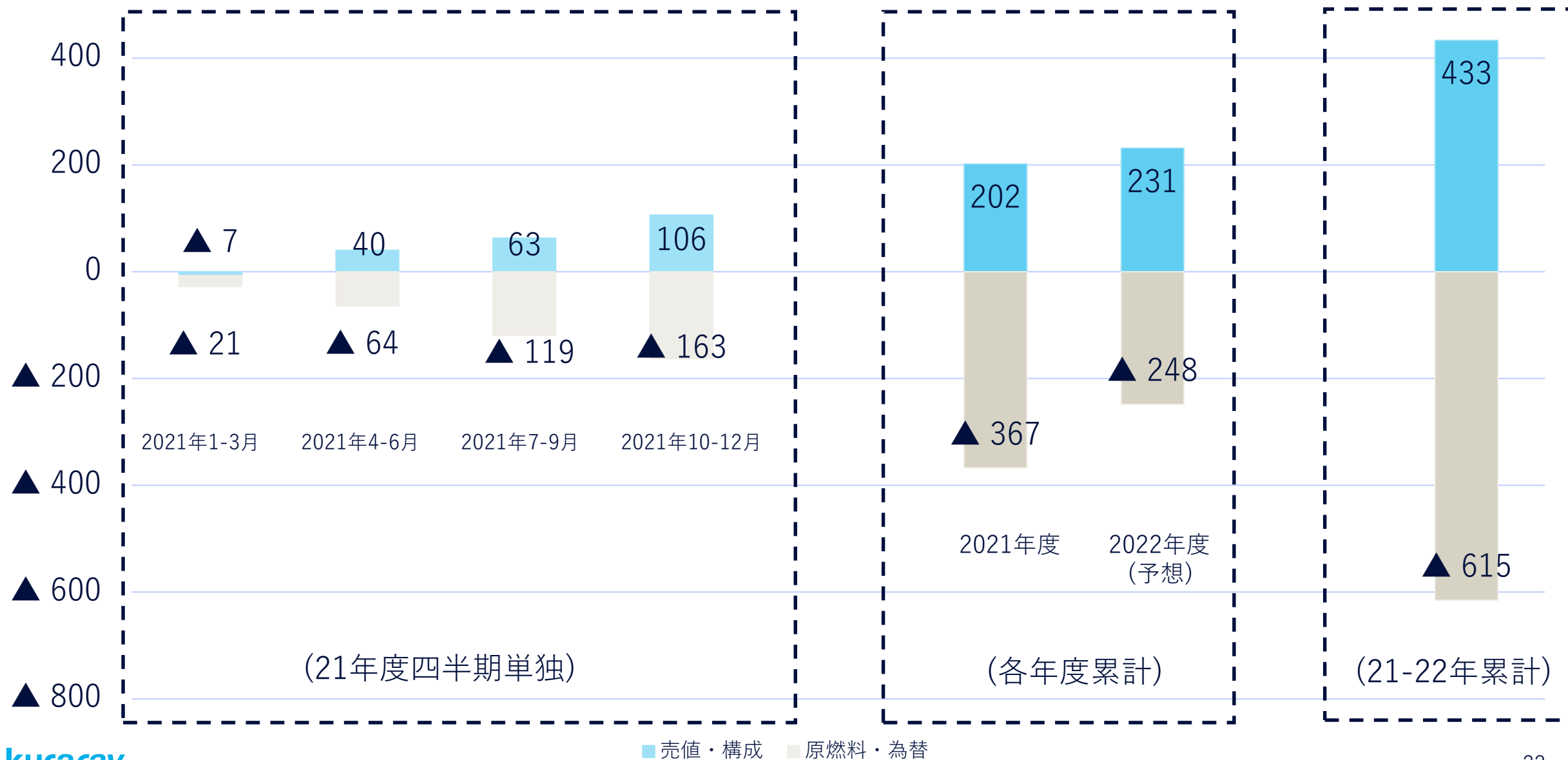
【参考】セグメント別 四半期営業利益推移

[億円]

	2020年度					2021年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
ビニルアセテート	84	85	111	128	408	134	112	183	148	577
イソブレン	31	▲10	0	17	38	30	2	15	9	57
機能材料	13	▲2	18	1	30	11	20	22	29	82
繊維	9	7	10	▲5	22	4	16	23	10	53
トレーディング	10	11	7	8	36	11	13	12	13	49
その他	0	2	1	▲1	2	▲1	2	6	3	9
調整額	▲27	▲17	▲19	▲29	▲92	▲21	▲27	▲23	▲32	▲104
合計	120	76	129	118	443	168	136	239	179	723

【参考】 2021, 2022年度 売値・構成、原燃料・為替 推移

[億円]





金額表示は億円未満四捨五入にしております。

本資料中の業績予想、見通し及び事業計画についての記載は、将来の事業環境・経済状況等に関する現時点での仮定・推測に基づいています。実際の業績は、これと異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。